

本セミナーは終了しました

ご参加ありがとうございました。▶ [開催報告はこちら](#)

一般社団法人 日本ゴルフ場経営者協会（NGK）・公益社団法人 ゴルフ緑化促進会（GGG）共同主催
平成28年度「ゴルフ場環境セミナー」開催

環境と共生するゴルフ場の緑地管理、健康長寿社会の実現に貢献するゴルフとゴルフ場環境をゴルファーや社会に積極的に情報発信することを目的として開催します。

ゴルフ場の樹木と芝草の健全化、ゴルフ場で発生する植物系バイオマス利用、ゴルフと健康に関する最近の知見について、座学を実施いたします。



ちらしのダウンロード
 (PDF・736KB)

開催要領

日時	2017年3月2日（木） 13:30～16:40
場所	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 9C （東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング） ▶ アクセス（外部サイト）
対象	ゴルフ場およびゴルフ場管理者、造園建設業者、樹木医、松保護士、自然再生士 など （定員60名）
参加費	・ 3,000円：NGK会員またはGGG会員 ・ 4,000円：非会員 ※前納制です。申込締切日（2/27）までにお振り込みをお願いいたします
お申し込み	参加申込書をFAX、メール等でお送りください 申込締切：2017年2月27日（月） ▶ 申込書のダウンロード 234KB 80KB
主催	一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会（NGK） 公益社団法人ゴルフ緑化促進会（GGG）
共催	一般財団法人日本緑化センター
備考	参加者の皆様に、冊子「ゴルフ場の樹木管理ガイドライン」を配布いたします

プログラム

13:00～	開場 ※受付等についての詳細は、お申し込み後にご案内いたします
13:30～13:40	開会挨拶（ゴルフ緑化促進会）
13:40～14:30 (50分)	1) 有機物連用土壌と微生物の働き 豊田剛己 氏（東京農工大学大学院生物システム応用科学府 教授） 土壌の持続的利用の重要性、有機物施用の意義、堆肥の効果、有機物連用土壌における土壌機能の安定性について解説。あわせて、ゴルフ場における土壌管理へのアドバイスをを行います
14:40～15:30 (50分)	2) 木質バイオマス熱利用の導入－ゴルフ場での課題 川越裕之 氏（日本木質バイオマスエネルギー協会 専門調査員） 「木質バイオマス発電・熱利用をお考えの方へ2015 導入ガイドブック」をもとに、熱利用施設導入のポイント、熱利用の主な用途、燃料用木質バイオマスのトラブルの要因、燃料用木質チップの品質基準、木質バイオマスに関連する国の支援策、ゴルフ場の導入事例などを解説します
15:40～16:30 (50分)	3) ゴルフが及ぼす健康面のメリット 富田寿人 氏（静岡理工科大学 教授） 心地良い緑の中を歩くことで気分転換になり、ストレス解消や運動効果が期待できるゴルフの効果を解説。あわせて、英国のスポーツ医学誌に掲載された「ゴルフと健康の関係」と題する論文（エジンバラ大学 アンドリュー・ミュレイ博士2016）についても取り上げます
16:30～16:40	閉会のあいさつ（日本ゴルフ場経営者協会 専務理事 大石順一 氏）

※内容、講師は変更することがあります